

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



ガバナー月信

June 2010

NO. 12

2009-10年度国際ロータリー第2770地区



ガバナーメッセージ ガバナー 大塚 信郎 (上尾)

ガバナー月信第12号をお届けいたします。愈々です・・・・賞味期限（おいしい期間）は、あとひと月。しかし消費期限（食べられる期間）が7年残っております。私のガバナーとしての総括は、次号（第13号総集編）で述べますが、11か月間、実に楽しくガバナー職をさせて頂いており、「ロータリーは素晴らしい」と再認識している今日この頃です。

私はこの間、2820地区(茨城)・2570地区(埼玉北西)の地区大会に参加してきました。そして、浦和東・川口北・鳩ヶ谷シティの周年行事、新会員の集い・ロータリーアクト年次大会・井橋年度の地区協・GSE壮行会・宝登山で「ロータリーの森」植樹祭・庄和の「大風揚げ」・米山入学式・財団奨学生と知事表敬訪問・5月15日の鴻巣ウォーキング、川口東プレミアム例会出席が、先月号の原稿起草以来、私がロータリーを楽しんだ記録です。特に、岩渕直前ガバナーの念願だった「ロータリーの森」植樹祭は、浦和ロータリークラブの全面的なバックアップで、インターアクト・ロータリーアクト・米山記念奨学生・青少年交換学生等、新世代の協力を得、天候にも恵まれ、250余名で植樹し、バーベキューを楽しみました。「ロータリーの森」の成長・・・5年後・10年後がとても楽しみです。5月3日、庄和ロータリークラブ共催の大風揚げ大会では、「ロータリー広報風」が100mの高さまですなりと揚げられ、又、たたみ百畳大・重さ800kgの大風も僅かではありましたが、たくさんの方々と揚げられたこと。私はここでも、素晴らしい「感動」を頂きました。

さて、6月は「ロータリー親睦活動月間」であります。レクリエーション活動や保健と医療問題に共通の関心を寄せるロータリアンや、類似した職業を持つロータリアン同士の国際親善と善意の重要性を認識し、親睦活動への参加の増加及びこのプログラムに対する理解を促進する為に、R.I.理事会によって指定されております月間です。私は、6月17日より25日までカナダ・モントリオール国際大会に参加してきます。今回で12回目の国際大会参加となりますが、今年はどんな出会いが待っているか、今からわくわくしております。特に、今年は閉会式のアトラクションで、カナダ版「シルク・ドゥ・ソレイユ」を鑑賞できるのが楽しみです。



4月29日「ロータリーの森」植樹式にて
写真左より、岩渕直前ガバナー、R.I.2570地区加藤ガバナー、
浦和RC宮下会長、長瀬町大澤町長、大塚ガバナー



ロータリー親睦活動月間に因んで

管理運営部門委員長 瀧田 和雄 (岩槻中央)

ロータリー親睦活動グループをご存知ですか

6月はロータリー親睦活動月間であります。皆さんのクラブには必ず「親睦委員会」とか「親睦活動委員会」があると思います。それぞれがクラブの活性化を図るために、趣向を凝らしてクラブ独自のプログラムを組み会員相互の親睦に寄与されておられます。

先日、あるクラブに卓話に伺った時、「なんでも委員会」の存在を伺いました。お聞きしたところによりますと、「バイク・ツーリング委員会」で全くロータリーと関係ない人を誘い、見事その日のうちにクラブに入会されたとのことでした。大変感心させられました。

さて、Web フアンのロータリアンは既に御存じかとは思いますが、「ロータリー親睦活動グループ」という国際組織があります。簡単にご説明させていただきます。

会員資格：ロータリアンとその配偶者、ローターアクター

目的：価値あるレクリエーション活動に共通の趣味を持つ・世界中で新しい友人を作る・新しい奉仕の機会を探求する・ロータリーでの活動を楽しみ、充実した経験をする

意義：クラブ、地区、国を超えた末永い友情を築く機会をロータリアンに提供・世界理解と平和の推進に貢献・ロータリーに新会員を引き付け、現会員を維持する役割を果たす

組織：R I とは独立して運営。独自の規定、会費、管理体制を維持

範囲：国際的で少なくとも3カ国に会員を維持しなければならない

様々な活動をしておりますが、関心のある方は www.rotary.org/fellowships にアクセスしてみてください。

ロータリー活動における親睦と巷で言う親睦とは根本的に異なるものであり、ロータリアンはその二つの持つ意味を適格に理解する必要があると思います。その根本的な違いはロータリーで言う fellowship（仲間である）と巷で言う friendship（お互いの懇親を図る）にあると考えます。本来の親睦委員会の主目的は「例会においてお互いの会員がいかに心の交流を深めて、ロータリーの親睦を図るのにはどうすればよいか」ではないかと考えます。委員の皆さんはこの点にもご配慮いただきたいと思います。

クラブを活性化するためには親睦を高めることが最も重要な栄養であります。例会という土壌を皆で耕し、出席して肥料を施し、奉仕という心の種をまき、クラブ活性化という収穫を勝ち取ろうではありませんか。

この記事をお読みになられたメンバーのなかで、「我がクラブはこんな楽しい企画を実行している」とか「こんなユニークな企画があるよ」といった事例を是非管理運営部門に投稿ください。地区にフィードバックさせていただきます。



IM 報 告

第 10 グループ

2010 年 3 月 28 日 (火) / 福寿屋

テーマ

「IMとは」

第 10 グループ ガバナー補佐 大熊 正道 (三郷)



3月28日吉川市の福寿家さんにて「IMとは」のテーマのもと、大塚ガバナーはじめ、木津三郷市長、戸張吉川市長、石塚松伏副町長のご臨席を賜り三部構成にて開催致しました。一部の式典では、グループ内にて開催致しましたポリオ撲滅チャリティゴルフ基金を大塚ガバナーにお渡すことができました。

二部ではパネルディスカッション及び記念講演を行いました。パネルディスカッションでは、パネラーとして藤田パストガバナー(吉川RC)、岡庭パスト分区代理(三郷RC)、田中パストガバナー補佐(三郷中央RC)、小島次年度ガバナー補佐(松伏RC)等経験豊かなロータリアンを各クラブよりご推薦いただき、「IMの経緯」、「将来のIMの展望」を主題に熱のこもった議論がなされました。中身の濃い質問も多く寄せられ、パネラーよりの的確なアドバイスをいただき、今回の大きな目的でありますIMの意義、在り方をもう一度見つめ直す機会になったのではと思います。記念講演では「印象戦略」という新たな分野を開拓されたちとせ先生をお迎えしイメージアップの方法を中心に楽しいお話をお聞かせ頂きました。ロータリーのイメージアップ戦略にも参考になった事と思います。

三部では交流と親睦の集いということで、福寿家さんのご配慮をいただき和やかな時間を過ごさせて頂きました。

熱意あるグループ内ロータリアン各位、実行委員の皆様、ホストクラブである三郷RC会員各位に感謝申し上げます。



目 次

ガバナーメッセージ	1	地区協議会開催報告	中島 美三郎	9
ロータリー親睦活動月間に因んで	瀧田 和男	2	R財団寄付者一覧・米山記念奨学会寄付者一覧	10
IM報告 第10グループ	大熊 正道	3	米山記念奨学会寄付者一覧・新会員のご紹介・表彰	11
規定審議会に参加して	久世 晴雅	4	『今こそ私たちの出番です』	12
「友愛の広場」を伊香保グリーン牧場にて開催	加藤 和正	5	浦和RC、鳩ヶ谷シティRC、大宮南西RC	
『春の新会員の集い』開催報告	太田 秀明	5	第12回ロータリー情報ニュース・第11回職業倫理委員会情報・文庫通信	14
第22回ローターアクト年次大会報告	山口 光男	7	4月の会員数及び出席報告	15
研究グループ交換派遣チーム壮行会盛大に行わる	泉谷 聡	8	『今こそ私たちの出番です』	16
米山奨学生入学式開催報告	遊馬 久治	8	浦和西RC・庄和RC・川口北RC・青少年交換委員会	



規定審議会に参加して

規定審議会代議員 久世 晴雅 P. D. G (大宮中央)

提案席にて、久世バストガバナー



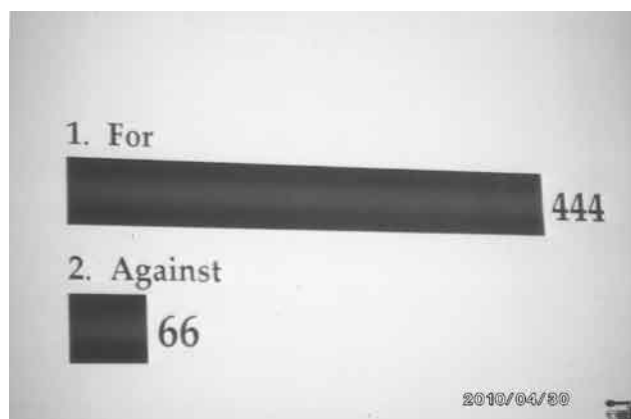
3年に1度開かれる規定審議会は、2010年4月25日からアメリカ・イリノイ州シカゴにおいて開催されました。開会式冒頭、ジョン・ケニー R I 会長は「この審議会の代表議員は、ロータリーの未来を形づくる責務を担っています。審議会における皆さまの決定は、ロータリアン一人ひとり、ひいては、奉仕活動の恩恵を受ける何百万人もの人々に影響を与えることとなります。『ロータリーの未来はあなたの手の中にある』、ということを念頭に、あらゆるロータリアンの代表として審議するように」とおっしゃいました。そして、『世界中のロー

タリーにとって、進むべき最善の方向はどのようなものか』をも念頭において審議するよう要請されました。

今回の日程は、4月24日に登録・信任状提出し、25日開会式、26日午前8時30分～30日午後4時迄、世界531地区の代表が、提出数345件を審査し正規の立法案219件（内制定案127件、決議案92件）について審議をした、かなりの強行軍でありました。

採択された案件は、制定案46件、決議案19件で、採択率30%です。主だった改正案件は、制定案10-06・Eクラブを規定する件（日本語訳の訂正あり）、制定案10-11・直前会長の役職を設ける件、制定案10-21, 23, 27の出席規定の適用にかんする案件、制定案10-87・第五奉仕部門、「新世代奉仕」を加える件、制定案10-127・人頭分担金を増額する件、制定案10-165・R Iの第二の標語を改正する件、制定案10-182・「社会奉仕に関する1923年の声明」の第一項を、奉仕の哲学の定義として使用することを検討するよう R I 理事会に要請する件であります。

当地区提出の3件、制定案10-27出席記録の算出に関する規定を改正する件は私が2分30秒の提案スピーチを行い、310:201で採択されました。また、決議案10-92ローターアクトの上限年齢を35歳までに引き上げることを検討するよう、R I 理事会に要請する件は125:378で否決されました。そして、決議案10-180ロー



当地区提案の決議10-180が、共同提案・決議10-182として採択されました。（写真はその時の数字）



議場の様子



タリーの標語に基づく奉仕哲学を推進することを検討するよう、R I 理事会に要請する件は、決議案 10-182 の「社会奉仕に関する 1923 年の声明」の第一項を、奉仕の哲学の定義として使用することを検討するよう R I 理事会に要請する件と主旨が同じなため、決議案 10-182 の共同提案として、444：66 で採択されました。

詳しくは、インターネット・「ロータリーの友」のホームページ、「2010 年 規定審議会速報」をご覧ください。

また、採択案件に関しましては、最終審査のための書類が各クラブ宛に送られ、本年 7 月 1 日より施行されます。

皆さまのご協力に感謝申し上げ、規定審議会の報告とさせていただきます。

報告

「友愛の広場」を伊香保グリーン牧場にて開催

平成 22 年 4 月 11 日 開催

ブライダル委員長 加藤 和正 (岩槻東)



去る 4 月 11 日肌寒い気候ではありますが、桜の花びらが満開の季節にブライダル委員会の「友愛の広場」が従来の趣向を変えて大型バスにご乗車して伊香保グリーン牧場においてバーベキューとアイスクリーム作りの体験を通して深い交流が出来ます様にとの思いから企画実施する運びになりました。バス出発に先立ちお忙しい中、早朝より奉仕プロジェクト担当諮問 P・D・G 森田武司様、部門委員長ガバナーエレクト井橋吉一

様にごあいさつ頂き、午前 10 時に浦和ロイヤルパインズホテルをあとに車窓側に女性が着席致し時間を区切り色々な方と交流して頂く為に、男性が同席する形で和やかな雰囲気で行き、帰り共に会話を楽しみました。

グリーン牧場ではバーベキューの飲食を味わい、その後 4 つのグループに別れてアイスクリームの出来るプロセスを体験しながら交流を深めている様子でした。

尚、男性 12 名、女性 8 名のご参加を頂き社会奉仕部会長佐々木直之様、コーディネーター久世様、西川様、佐野様、駒沢様、小泉様、上野様、ブライダル委員桶本様、小暮様、熊木様の方々には終日大変お世話様になりありがとうございます。無事成功裡に終了する事が出来まして厚く感謝致しますと共に素敵なカップル誕生を心よりご期待申し上げます。

報告

2009-10 年度 地区会員増強部門委員会主催 『春の新会員の集い』開催報告

平成 22 年 4 月 12 日開催

会員増強部門委員長 太田 秀明 (大宮シティ)

(仲間作りは、新会員から新会員へ！！)

4 月 12 日 (月) ラ・フォーレ清水園において、大塚ガバナー年度第 2 回『春の新会員の集い』を開催いたしました。



当日は、大塚信郎ガバナー出席のもと地区役員はじめ多くの各クラブ会長引率者と入会3年未満の新会員、そして入会予定者の総勢97名(内新会員50名)のロータリアンをお迎えして盛大に新会員のご入会をお祝いする事が出来ました。

今回のテーマは『仲間作りは、新会員から新会員へ!!』と題して、仲間作りの楽しさ良さを知って頂き、さらに新しい仲間を紹介していただく事を目的としました。

プログラムでは、大塚信郎ガバナーの「ロータリーのあれこれと、私たちの役割」と題し具体的事例を交えて分かりやすく、ロータリーの目的と私たちの役割を講演いただき改めて新会員のオリエンテーションとなりました。

また瀧田和雄管理運営部門委員長からは、新会員に期待する事を熱く語っていただき最後にロータリアン必携『これだけは知っておきたい、ロータリーの基礎知識』の冊子をプレゼントしていただきました。(浦和ロータリークラブ発行冊子、A4判74ページ ¥500)

その後、テーブルディスカッションでは新会員を囲んで、日頃ロータリーについての疑問や悩みについて質問し、ロータリー談議をベテランロータリアンと交え有意義な時間を過ごしました。

懇親会では、新会員一人ひとりによる自己紹介、クラブでの近況報告、これからの抱負など賑やかで楽しい親睦の集いが持てました。

その中、紹介で初めて旧友と知ったり、親との縁があったり、職業取引仲間であったりと様々な知り合う機会の場となりました。

また入会予定者にもスピーチをいただき多くの仲間に感激し入会の確約をいただき今回のテーマである「仲間作りは、新会員から新会員へ!!」に相応しい集いとして終える事が出来ました。

最後に、このような時代だからこそ奉仕と親睦活動を通じて、会員相互の絆を深め多くの仲間を増やしクラブ基盤の充実を図り、明るく楽しいロータリーライフを目指していただきたいと思います。

今後とも、各クラブの発展と新会員のご活躍をご期待申し上げご報告といたします。





報 告

国際ロータリー第2770地区ローターアクト 第22回地区年次大会報告

平成22年4月25日開催

新世代部門委員長 山口 光男（鴻巣水曜）



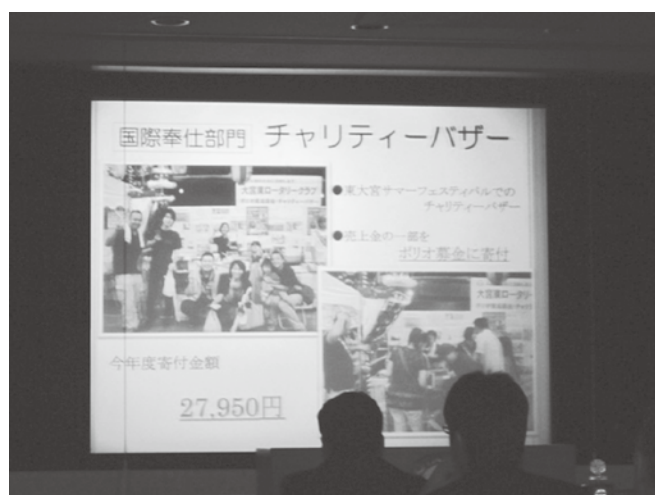
国際ロータリー第2770地区ローターアクト第22回地区年次大会が、4月25日（日）さいたま商工会議所会館に於いて「大きな幹も根っこから」の年次大会テーマ下、式典にはさいたま市長清水勇人様をはじめ大塚信郎ガバナー、地区内のロータリアン、埼玉県内外及び近隣ローターアクターが多数参加をいただき、盛大に挙行されました。地区ローターアクト代表若生剛君を中心に、関係役員がそれぞれ力の限りを尽くし、大会を盛り上げようとする姿はとても良い印象が持てま

した。おそらく普段ローターアクターとして、いつも一緒に活動をしているのではないかと感じられました。

若生地区代表の挨拶の中に、今年度「やがて実となり華となれ」を地区ターゲットに掲げ、少人数ながら目標として「大きな華が咲く」ように活動していること。そして、大きな活動をしていくために、ロータリーとローターアクトがしっかりとした「根っこ」で結びついていないといけない。両団体の関係を修復して、歩み寄り共に活動していかなければ、ロータリーもローターアクトも将来に向かって明るい展望が開けないと訴えていました。年次大会記念事業の講演が「コミュニケーション能力」について開催したところに、ローターアクターの気持ちがよく表れていました。

次年度は、ローターアクト全国研修会がさいたま市のソニックシティで開催することになっています。ロータリーとローターアクトが一緒になってこの大会に取り組み大きな華を咲かせることが、それぞれの活性化に繋がる絶好のチャンスになるのではありませんか。

今年度の年次大会の開催にあたり、ホストをされた大宮東ローターアクトクラブの皆様及び大会関係者の皆様方のご尽力に感謝申し上げまして報告とさせていただきます。





報告

研究グループ交換（GSE）派遣チーム壮行会盛大に行わる

平成 22 年 4 月 27 日開催

R 財団部門 GSE 委員長 泉谷 聡（浦和）

「固い絆」「世代を越えた友情」「世界が舞台のチームワーク」…こんな言葉が浮かんだ。

英国 R I 第 1180 地区（リバプール）への出発を 5 日後に控えた GSE 派遣チーム。その壮行会が 4 月 27 日に大宮清水園で行われた。この半年間かけて派遣生が協力して作り上げた『日本と埼玉と自分達』の紹介を 50 名を超す出席者の前で初披露。30 分のロングバージョンをもちろんすべて英語で行った。今回の派遣チームは 5 名とも英語が流暢なので、英国の人々に日本人の存在を正しく知ってもらう事が出来るだろう。

また、この日は高窪、田中（徹）両 PDG を含む歴代 GSE 委員長や元派遣生の R 財団学友も駆け付け、彼ら同士も久々の再会を喜んだ。月日は経っても、同じ派遣の経験を持つ者同士の連帯感は実に固い。見ていて素晴らしい光景だった。そしてやはり河本順子元委員長の急逝を惜しむ声が…。

このように GSE プログラムに参加した者みんなが「一生の宝」と呼ぶ貴重な経験を得ている。しかし未来の夢計画導入の為に GSE は今回でピリオド。こんな素晴らしいプログラムを終わらせるな、という声が多かった。次年度からは職業研修チーム（VTT）に変わるが、我が地区伝統の GSE と同様に「感動のプログラム」に育つ事を切に願っている。



報告

2010 学年度
米山記念奨学生入学式開催報告

平成 22 年 5 月 8 日開催

米山記念奨学部門委員長 遊馬 久治（大宮北東）



5 月 8 日（土）、ラフレさいたまに於いて、第 2770 地区 2010 学年度 米山記念奨学生入学式が挙行されました。当地区は今年度、32 名の新規奨学生を迎え、継続学生 6 名を含む 38 名の奨学生をお世話することになりました。各大学より、指導教官の皆様をご来賓としてお迎えし、大塚ガバナー、関口担当諮問を中心に財団法人 ロータリー米山記念奨学会でご尽力を頂いているパストガバナーの皆様、井橋エレクト、三国ノミニーにご臨席を賜りました。世話クラブの会長、カウンセラーの皆様の学生に対する暖



かい配慮のもと、式典はスムーズに進行され、当初、心配された時間配分も無理なく収まる事ができました。恒例の懇親会の席上にて、学生達からの3分間スピーチでは、ほとんどの方がスピーチに聞きいっている様子で、今までにない充実した“スピーチ環境作り”ができたことと思います。坂巻パストガバナーからのご提案で、「是非、学生のスピーチ内容を編集して全クラブに配信した方がよい」というご意見を頂き、今、その編集に向けて奮闘しているところです。

今回は米山学友会からの参加も10名を越える参加者となり、この地区の今後の学友会の活躍にも期待されるところです。

毎年、入学式は現年度の地区米山委員と次年度委員と協力して行なっておりますが、今年度も皆様のご協力をいただき立派な入学式を開催することができました。現年度、地区委員としては最後の式典となるわけですが、学生を迎え入れる喜びと自分たちが役務を終えた感覚と非常に複雑な気持ちとなっていますが、この地区の米山記念奨学事業の発展を願う気持ちは今後も続いていく事と思います。

皆様の更なるご理解を頂き、この米山記念奨学事業の発展の為に協力をお願いいたします。



報告

地区協議会開催報告

平成22年4月24日開催

次年度地区幹事 中島 美三郎 (越谷)



去る4月24日、大宮ソニックシティにおいて地区協議会が開催されました。大塚ガバナーのご挨拶で始まり、井橋吉一ガバナー・エレクトが国際協議会にて研修してまいりました次年度R I方針に基づき各部門の次年度の事業計画等が発表され、各部門委員長のもと部会においてそれぞれ研修を致しました。

当日は900名の参加のもと有意義な地区協議会が開催されました。

パスト・ガバナーの皆様、並びに地区役員の皆様、参加されましたロータリアンの皆様、お疲れ様でした。

最後になりましたがホストクラブの越谷東RCの皆様、大変ご苦労様でした。



ロータリー財団

M・P・H・F (7)



岡村 尚次
(浦和東)

平成 22 年 4 月 14 日

M・P・H・F (5)



白井 義巳
(八潮)

平成 22 年 5 月 14 日

M・P・H・F (4)



新井 進
(越谷)

平成 22 年 3 月 25 日

M・P・H・F (4)



眞々田 照雄
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (4)



上床 和秀
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (4)



稲垣 勝三
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (4)



石井 知章
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (3)



山口 秀行
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (3)



黒田 幸英
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (3)



本間 孝
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (3)



高野 好勝
(川口鳩ヶ谷武南)

平成 22 年 4 月 27 日

M・P・H・F (3)



大宮 英男
(春日部南)

平成 22 年 3 月 24 日

M・P・H・F (2)



鈴木 英男
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

M・P・H・F (2)



小林 洋一
(八潮イブニング)

平成 22 年 3 月 9 日

M・P・H・F (2)



倉島 保
(三郷ウェンズデー)

平成 22 年 4 月 30 日

M・P・H・F (1)



松田 進
(春日部南)

平成 22 年 3 月 24 日

P・H・F



大久保 勝正
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

P・H・F



石川 禎
(松伏)

平成 21 年 12 月 15 日

P・H・F



長谷川 真也
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

P・H・F



山崎 定之進
(松伏)

平成 21 年 12 月 15 日

P・H・F



荒井 正明
(松伏)

平成 21 年 12 月 15 日

P・H・F



大塚 節子
(松伏)

平成 21 年 12 月 15 日

P・H・F



会田 謙二
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

P・H・F



吉澤 晴雄
(越谷北)

平成 22 年 2 月 12 日

P・H・F



浅見 富司雄
(越谷)

平成 22 年 2 月 25 日

P・H・F



芝田 佳三
(幸手中央)

平成 22 年 3 月 26 日

M・P・H・F (1)
ベネファクター (1)


神崎 功
(浦和中)

平成 22 年 4 月 16 日

ベネファクター (1)



木村 好子
(春日部西)

平成 22 年 2 月 8 日

ベネファクター (1)



向井 豪
(春日部西)

平成 22 年 2 月 8 日

ポリオ・プラス



久伊豆神社
(越谷)

平成 22 年 3 月 25 日

M・P・H・F (8)



鳩ヶ谷ロータリークラブ
(鳩ヶ谷)

平成 22 年 4 月 22 日

米山記念奨学会

米山功労者 (M-23)



北 清治
(浦和東)

平成 22 年 3 月 29 日

米山功労者 (M-16)



今村 勲
(川口北)

平成 22 年 4 月 28 日

米山功労者 (M-8)



豊田 良男
(越谷)

平成 21 年 12 月 25 日

米山功労者 (M-6)



齋藤 茂
(浦和東)

平成 22 年 3 月 29 日

米山功労者 (M-5)



岡村 尚次
(浦和東)

平成 22 年 4 月 14 日

米山功労者 (M-4)



鈴木 子之吉
(浦和東)

平成 22 年 3 月 29 日



米山記念奨学会

米山功労者 (M-4)	米山功労者	米山功労者	米山功労者
			
高野 好勝 (鳩ヶ谷武南)	白井 義巳 (八潮)	石河 秀夫 (越谷)	鳩ヶ谷ロータリークラブ (鳩ヶ谷)
平成 22 年 4 月 27 日	平成 22 年 5 月 12 日	平成 22 年 2 月 24 日	平成 22 年 4 月 22 日

新会員のご紹介

					
奈良 栄一郎 (川口北) (株)栄	松村 けい子 (川口北) (有)愛ホームズ	館川 郁江 (川口北) アクサ生命保険(株)	茂木 浩之 (川口北) 茂木税務会計事務所	井上 武 (上尾) 日本生命相互会社	田中 一任 (川口北) (株)八光商事
平成 21 年 8 月 5 日 入会	平成 21 年 9 月 9 日 入会	平成 21 年 9 月 9 日 入会	平成 21 年 10 月 7 日 入会	平成 22 年 3 月 1 日 入会	平成 22 年 3 月 17 日 入会

						
小林 美喜夫 (川口北) ミュー困基倶楽部	大谷津 和夫 (上尾西) 大谷津和夫税理士事務所	若生 千治 (久喜菖蒲) (有)上河原観光	鈴木 つね子 (久喜菖蒲) (有)久喜タクシー	熊野 勝英 (大宮中央) 日興コーディアル証券(株) 大宮支店	伊澤 秀雄 (春日部南) (株)H・S 管理	宝珠山 秀久 (浦和) 日興コーディアル証券(株) 浦和支店
平成 22 年 3 月 17 日 入会	平成 22 年 4 月 14 日 入会	平成 22 年 4 月 15 日 入会	平成 22 年 4 月 15 日 入会	平成 22 年 4 月 20 日 入会	平成 22 年 4 月 21 日 入会	平成 22 年 4 月 23 日 入会

		
伊勢 宜弘 (浦和) 浦和ワシントンホテル(株)	大友 浩嗣 (大宮西) 大和ハウス工業(株)	福田 昭 (川口西) (株)プランニング
平成 22 年 4 月 23 日 入会	平成 22 年 4 月 26 日 入会	平成 22 年 5 月 11 日 入会

表彰

当地区から下記のロータリー・クラブに 2009-10 年度会長賞が贈られました。



蓮 田
春日部イブニング
春日部西
川 口
川口・鳩ヶ谷武南
川口モーニング

川口むさし野
川 口 北
川 口 南
川 口 西
北 本
越 谷
越 谷 東
越 谷 北
越 谷 南
鴻巣水曜
久喜菖蒲

栗 橋
松 伏
三 郷
三郷ウェンズデー
大宮中央
大宮シティ
大 宮 西
さいたま新都心
幸 手
杉戸中央
戸 田

戸田イブニング
浦和ダイヤモンド
浦 和 東
浦 和 中
浦和北東
浦 和 西
八 潮
八潮中央

表彰

2009-10 年度
「ポリオのない世界を
目指す地域奉仕賞」

東 条 和 彦 (大宮東)



『今こそ私たちの出番です』

浦和 RC

「ロータリーの森」建設

「ロータリーの森」実行委員長 岩淵 均



浦和ロータリークラブは、埼玉県が提唱する「みどり」と川の再生事業」の一つとして長瀬町宝登山にて大規模な植樹事業を実施しました。4月29日、ロータリー家族250人が宝登山に集結。ヤマザクラ、イロハモミジなど450本を植樹しました。

クラブ主催ではありますが、地区の絶大な後援を受けての実施です。植樹一本につき5000円の寄付をお願いしたところ、300人以上の方から寄付をいただきました。また、当日の参加者はロータリアンを始め、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、国際親善奨学生、米山奨学生・学友、ロー

タリアンの家族及び社員、総勢250人の参加となりました。

植樹式では、宮下浦和 RC 会長の式辞の後、大澤長瀬町長、大塚ガバナー、2570 地区加藤ガバナーからも祝辞をいただき、錦上花を添えることができました。町長の挨拶によれば250人の参加はこれまでの最高人数であるとのことでした。ロータリー・パワー全開です。

参加者全員がヘルメットと軍手を着用。農林公社の指導員の指導に従い、100本のトングワを用いて植樹を開始。450本の苗木を4m間隔で植えましたが、幸いに前日の雨で土が柔らかかったことと250人という数の威力で、植樹は1時間半ほどで終了しました。植樹の途中から雨が降り出し、全員が雨に濡れての植樹となりました。人間にとっては生憎の雨ですが、木々にとっては恵みの雨であったのでしょうか。

植樹の後は、荒川の河原でロータリアンと新世代との交流会です。長瀬の清流を見ながら、ゴールデンウィークの心地よい風に吹かれてバーベキューを楽しみました。

植樹事業は今回が始まりです。今回植樹した苗木の樹高は1.5mですが、夏になると下草が1.5m以上になります。木々が下草に負けないように、今後5年間は下草刈りが必要となります。何年かの後に、イロハモミジの紅葉やヤマザクラの花見ができることを楽しみに、本事業を推進して参ります。

今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。





● 鳩ヶ谷シティ RC

創立 15 周年記念式典開催報告書

鳩ヶ谷シティロータリークラブ会長 石原 美知子



5月9日、風薫る正に五月晴れの日曜日、午後3時より南浦和のベルヴィ武蔵野にて池田成彬実行委員長指揮の下、創立15周年記念式典を挙行政致しました。

当クラブは1996年5月8日創立。5月14日RI加盟承認。1997年4月5日認証伝達式を行いました。創立時会員28名だった我がクラブも、昨今の厳しい経済状況の下、現在15名の少人数のクラブではありますが、実行委員会を立ち上げた時から、全会員参加で計画、企画を

練りました。

一人ひとりが役割を把握しており開催に向けての準備もスムーズに進みました。

当クラブの特徴には国際色豊かな点が挙げられます。先ずカメルーン出身の会員、台湾出身の会員夫妻、会員夫人がカナダ出身と今回の式典には友好クラブであります台湾大里中興扶輪社から22名ものロータリアンご夫妻をお迎え致すにあたりまして通訳を頼まずに英語と台湾語で接待出来た事も当クラブのインターナショナル的な特徴です。

式典には鳩ヶ谷副市長谷口壽様、2770地区ガバナー大塚信郎様始め行政関係の皆様、パストガバナーの皆様、近隣ロータリークラブの会長、幹事、会員の皆様のご臨席を賜りました。大塚ガバナーからは奉仕活動についてお褒めの言葉と今後への激励を賜りました。

尚記念事業としてロータリー財団、米山記念奨学会、川口市社会福祉協議会に金一封。鳩ヶ谷市社協にはスカットボール一式、ベルハーモニー三台、鳩ヶ谷市に駅前バス待ちベンチ一基の寄贈を行いました。

4時半から祝賀会を開催しました。式典には公務のご都合で出席出来なかった川口市長岡村幸四郎様からご祝辞と寄贈の御礼のお言葉を頂戴致しました。

牧内、田村パストガバナー、田中ガバナー補佐からもお祝いの言葉を賜りました。

お酒が回った頃、オールディズバンドの懐かしい曲を楽しみ市長も最後の「手に手つないで」にも参加され皆様に楽しい和気藹々の過ごして頂き大変心に残る15周年となりました。ご臨席頂きました関係各位の皆様にご心より御礼申し上げます。



● 大宮南西 RC

植 樹



平成21年11月19日、平成22年2月15日、4月15日の3日間にわたり4ヶ所植樹しました。



連載

第12回 ロータリー情報ニュース

「国際大会に参加しましょう」

ロータリー情報委員長 篠原 唯史 (浦和北東)

この連載は、常に「新会員さん」に視点を絞って1年間連載をいたしました。最終回は、「国際大会」について紹介します。

R I 国際大会は、会計年度の最後の三ヶ月間に、R I 理事会の決定する時と場所において開催される。主たる目的は、国際レベルにおいて、全ロータリアン、特に、次期クラブ会長、R I 及び R C の次期役員を、鼓舞、激励しかつ情報を与え、これによって地区レベル及びクラブ・レベルにおけるロータリーの発展を活発に推進しようとする意欲を起こさせようとするものである。世界中から集まったクラブ代議員が、会長や R I 理事を含む、来る年度の R I 役員を選挙する。1988 年規定審議会で、理事会は国際大会開催の 10 年前までに国際大会の期日と場所を決めることができるようになった。また、国際大会の定足数が 6 分の 1 から 10 分の 1 になった。(以上ロータリー情報マニュアルより)

ロータリーの友 (3 月号 1 P) にジョン・ケニー R I 会長より 6 月 20 日～23 日カナダ・モントリオールにて開催される「国際大会に参加しましょう」とのメッセージをお読みになったと思いますが、国際大会には、世界の各地からロータリアンとその家族が集まります。本会議では、直接、ジョン・ケニー R I 会長の講演を聴くことが出来ます。また、ロータリアンたちがどのような活動をしているのかについての講演を聴くことも出来ます。国際大会への参加は、ロータリーが持つ世界的な影響を実感し、奉仕に対する信念をさらに深める体験となります。「国際大会に出席してみるまでは、ロータリーの国際性を本当に理解することは出来ない」とも言われております。縁あって、大塚ガバナー年度に入会された皆さん、一度は国際大会に参加することをお勧めいたします。

第11回 職業倫理委員会情報

「職業奉仕は職業を通じて社会に奉仕することであり、全てのロータリアンの奉仕活動の基礎となるもの」

職業倫理委員長 清水 裕次 (岩槻東)

今までのまとめとして 10 ヶ月間にわたり掲載した見出しを列記してみると

「3 年未満の新しい会員さん、ロータリーの職業奉仕を理解しよう」「継続的事業の繁栄は 4 つの要因のおかげから ---」「職業奉仕と社会奉仕の違いは..」「事業の継続的繁栄はいかにリピーターの顧客をつかむか。」「日本語的感覚の奉仕とロータリーで言う Service との違いは」「近江商人の {三方よし} の精神は職業奉仕そのものでは」「職業を天職という考え方は日本では理解されないのでは?」「利己」と他利との調和点を見出す為の人生哲学」

「職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務である」「ロータリーの奉仕の理想とは?」について掲載してまいりました。

まとめとして職業奉仕は職業を通じて社会に奉仕することであり、全てのロータリアンの奉仕活動の基礎となるものであります。職業奉仕はあくまでも I serve であり、1987 年より I serve に加えて We serve も加わり変わりつつありますが、その根底にあるものは、やはり I serve であり、個々のロータリアンが自らの職業を通じて、道徳的な倫理観を高めて社会に奉仕することにあるといえます。クラブレベルにおいての 4 つの小委員会はあくまでもクラブとしての職業奉仕を推進するための手段であり、職業奉仕そのものではありませんが、地域社会に、特に青少年に対して何が貢献できるのか、クラブとしての責務と考えればよいのではないのでしょうか。1 年間にわたりご購読頂きありがとうございました。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2 万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

◎「ロータリー財団未来の夢計画」

田中 作次 2010 3p (第 38 回ロータリー研究会報告書)

◎「R I 5 年財政計画」黒田 正宏 2010 4p (第 38 回ロータリー研究会報告書)

◎「よきロータリアン 指導者としてのロータリアン」渡辺 好政 2010 14p (D.2710 月信)

◎「今、ロータリーが忘れていた事」

森 三郎 1999 16p (関西ロータリー研究会第 55 回例会記録)

◎「ロータリーの魅力と職業奉仕について」成川 守彦 2010 43p (D.2770 職業奉仕研修会)

◎「私にとってのロータリーの楽しみ方 (パネルディスカッション)」

岩本 忠 (コーディネーター) 2009 10p (D.2630 地区大会)

◎「ロータリー簡単図解 (年表とロータリーの考えの変遷その 1～3)」

鈴木 章夫 2009 3p (D.2520 月信)

◎「各クラブが行っている活性化とアイデア一覧」 D.2720 2010 4P (D.2720 月信)

[左記申込先: ロータリー文庫 (コピー / PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前 10 時～午後 5 時

休館＝土・日・祝祭日

2009～'10年度 4月の会員数及び出席報告

		2009年 7月1日現在		当月末会員数		当月	当月	増減	当月	当月	通算
クラブ名		内女性	内女性	入会	退会				出席率	順位	順位
第一グループ	浦 和	102		101	2	1	-1	90.43	24	5	
	浦 和 東	73	1	79	2			6	89.09	27	22
	浦 和 南	37		34				-3	94.55	7	14
	浦 和 中	41	2	43	3	1		2	85.52	40	27
	浦和ダイヤモンド	21	11	22	10			1	95.45	5	2
第1グループ計		274	14	279	15	3	1	5	91.01		
第二グループ	浦 和 北	73	5	73	4				91.18	18	6
	さいたま中央	50	2	49	2	1	-1	75.51	64	49	
	浦 和 西	13	2	14	2			1	75.00	67	60
	浦 和 北 東	38		40	1			2	80.12	53	56
	さいたま新都心	38		40				2	87.17	36	19
	浦和イフニング	9	1	9	1				75.50	65	64
第2グループ計		221	10	225	10	1	0	4	80.75		
第三グループ	大 宮	57		53		1	-4	85.93	39	44	
	大 宮 南	34	3	33	3	1	-1	81.81	47	41	
	大 宮 中 央	50		51		1	1	70.92	73	73	
	大 宮 南 東	9	2	7	2		-2	78.10	59	58	
	大 宮 シ テ ィ	59	6	57	6		-2	77.19	60	48	
	さいたま櫛	18	2	18	1				81.95	46	52
第3グループ計		227	13	219	12	2	3	-8	79.32		
第四グループ	大 宮 西	43		46		1	3	73.63	69	59	
	岩 槻	35	4	33	4		-2	63.64	79	81	
	大 宮 北	26	1	25	1		-1	78.79	58	62	
	大 宮 南 西	14	1	14	1				66.07	78	67
	大 宮 東	37		37					90.54	23	36
	岩 槻 東	32	1	29	1		-3	82.50	43	65	
	大 宮 北 東	19	2	18	2		-1	88.90	29	43	
	岩 槻 中 央	18		16			-2	92.85	12	10	
第4グループ計		224	9	218	9	1	1	-6	79.62		
第五グループ	上 尾	46	1	44	1		-2	92.61	13	20	
	鴻 巣	34		32			-2	80.18	51	45	
	桶 川	29		27			-2	67.93	76	63	
	上 尾 西	45		44		1	-1	97.79	1	8	
	北 本	6		8				2	79.16	55	70
	上 尾 東	23		22			-1	86.36	37	68	
	上 尾 北	28		28					96.80	3	3
	鴻 巣 水 曜	32	3	32	3				80.15	52	29
	桶川イフニング	17	2	17	2				67.64	77	55
第5グループ計		260	6	254	6	1	3	-6	83.18		
第六グループ	春 日 部	43		42		1	-1	91.57	17	18	
	杉 戸	25	2	25	2				79.00	56	35
	春 日 部 西	36	4	37	4	2	2	71.20	72	50	
	庄 和	21		21					76.00	61	54
	春 日 部 南	27	5	28	5	1		79.20	54	75	
	春日部イフニング	23	1	24	1			80.21	50	33	
	杉 戸 中 央	24		25				69.00	75	76	
第6グループ計		199	12	202	12	4	2	3	78.03		

		2009年 7月1日現在		当月末会員数		当月	当月	増減	当月	当月	通算
クラブ名		内女性	内女性	入会	退会				出席率	順位	順位
第七グループ	幸 手	44	2	47	2			3	81.38	48	66
	蓮 田	29		32				3	83.60	41	69
	久 喜 菫 蒲	55	2	57	3	2	1	2	89.47	25	32
	栗 橋	13		15				2	93.17	11	34
	幸 手 中 央	25	1	24	1			-1	82.29	44	38
第7グループ計		166	5	175	6	2	1	9	85.98		
第八グループ	越 谷	78		81			1	3	94.05	9	4
	越 谷 南	42	2	45	2			3	75.23	66	51
	越 谷 北	52		53				1	91.00	19	31
	越 谷 東	46	6	47	6			1	90.96	21	11
	越 谷 中	16	1	16	1				83.00	42	78
第8グループ計		234	9	242	9	0	1	8	86.85		
第九グループ	草 加	19	2	21	2			2	58.00	80	79
	八 潮	46	5	47	6			1	94.32	8	25
	草 加 南	13	1	11	1			-2	75.75	63	72
	八潮イフニング	26	1	25	1			-1	91.00	19	28
	草加イフニング	11		12				1	81.25	49	42
	八 潮 中 央	15		17				2	96.88	2	1
	草 加 中 央	25	1	23				-2	93.48	10	53
	八 潮 シ テ ィ	12		10			1	-2	78.80	57	71
	草 加 2 1	9	3	8	3			-1	90.62	22	17
第9グループ計		176	13	174	13	0	1	-2	84.46		
第十グループ	吉 川	29	1	28	1			-1	89.00	28	24
	三 郷	28	2	29	2			1	87.93	31	30
	三 郷 中 央	24		22			1	-2	87.86	33	47
	三郷ウェンステア	20	2	21	2		1	1	88.10	30	16
	松 伏	12	3	15	3			3	91.67	15	9
第10グループ計		113	8	115	8	0	2	2	88.91		
第十一グループ	川 口	79	11	81	11			2	71.61	71	77
	鳩 ケ 谷	30	1	29	1			-1	92.00	14	37
	川 口 東	20	2	20	2				87.86	33	39
	川口・鳩ヶ谷武南	28	2	29	2			1	70.50	74	74
	川 口 モ ー ニ ン グ	29		32	1			3	94.62	6	12
	川 口 南	31	4	32	4	1		1	54.68	81	80
	鳩ヶ谷シティ	15	1	15	1				89.30	26	21
第11グループ計		232	21	238	22	1	0	6	80.08		
第十二グループ	戸 田	52	6	53	6			1	75.90	62	40
	蕨	30	1	28	1		1	-2	86.00	38	26
	川 口 西	25	3	26	3			1	73.92	68	57
	戸 田 西	32	3	32	3	1			82.17	45	23
	川 口 北	33		38	2			5	87.92	32	15
	川 口 北 東	29	3	27	3		1	-2	87.60	35	46
	川 口 中 央	15	1	13	1			-2	91.67	15	7
	川口むさし野	15		18	1			3	95.83	4	13
	戸田イブニング	20		20					72.37	70	61
第12グループ計		251	17	255	20	1	2	4	83.71		
地区合計		2,577	137	2,596	142	16	17	19	83.49		



『今こそ私たちの出番です』

このページでは、当地区の様々な各クラブの奉仕活動をご紹介します。ロータリークラブだけでなく、インターアクトクラブやローターアクトクラブからの記事もお待ちしております。

浦和西RC



創立35周年記念式典開催
平成22年3月16日

庄和RC



「道の駅・庄和」に時計塔を寄贈

創立20周年記念式典開催
平成22年3月27日

川口北RC



創立35周年記念式典開催
平成22年4月17日

青少年交換委員会より

北本キャンプを開催しました。（平成22年4月17日～18日）

